

 令和7年度 運動会 当日チェックリスト（熱中症・安全確認用）

 実施日：令和7年5月24日（土）

 会場：本校グラウンド

 確認時刻：____：____（朝）／____：____（昼）／____：____（午後）

 確認責任者：_____（教頭・養護教諭）

【Ⅰ. 気象・環境確認】

確認項目	内容	確認者	判定	備考
気温(℃)	_____℃（午前）／ _____℃（午後）	保健係	☐ 安全 ☐ 注意 ☐ 警戒 ☐ 中止検討	WBGT 計測器にて確認
WBGT 指数	_____	養護教諭	☐ 28 以下（実施可） ☐ 29～31（短縮） ☐ 32 以上（中止）	記録簿に保存
湿度	_____ %	養護教諭	☐ 正常 ☐ 高湿警戒	-
天候	☐ 晴 ☐ 曇 ☐ 小雨 ☐ 強風 ☐ 雷注意報	教頭	☐ 実施可 ☐ プログラム変更	-
紫外線指数	☐ 低 ☐ 中 ☐ 高 ☐ 非常に高い	ICT 担当	☐ テント追加 ☐ 帽子着用指導	-

【Ⅱ. 生徒・教職員の体調確認】

確認項目	対象	確認者	判定	備考
登校時体調確認	全校生徒	各学級担任	☐ 全員良好 ☐ 体調不良あり	健康観察カード提出
熱中症リスク生徒リスト確認	養護教諭	保健係	☐ 確認済 ☐ 該当なし	保健室で再チェック
持参水分量	各生徒	体育委員	☐ 十分 ☐ 不足	500ml 以上推奨
朝食摂取確認	保健委員	各学級	☐ 摂取済 ☐ 未摂取者対応	倦怠感ある場合要休憩
教職員体調確認	全職員	教頭	☐ 問題なし ☐ 要注意	無線報告で共有

【Ⅲ. 安全設備確認】

設備	確認項目	担当	判定	備考
テント	設置状態・風対策（ペグ固定・重し）	会場係	☐ 良好 ☐ 補強要	午前7時再確認
スピーカー・マ	絶縁・感電対策	放送係	☐ 安全 ☐ 要再	雨天時は使用

イク			設置	制限
救護テント	AED・冷却シート・氷	救護係	☐ 準備完了 ☐ 不足あり	予備水5本以上
消火器	配置・使用可能表示	総務係	☐ 設置済 ☐ 点検要	校舎出入口に配置
コース整備	石・段差・滑り確認	競技係	☐ 安全 ☐ 要補修	開始前に最終確認
給水所	水・紙コップ・タオル	保健委員	☐ 準備完了 ☐ 補充要	各学年ブースに設置
電源ケーブル	保護マット・養生済み	ICT係	☐ 安全 ☐ 危険箇所所有	本部裏側再確認

【IV. 熱中症予防・対応体制】

対策項目	担当	実施確認	備考
朝の健康観察票回収	各担任	☐ 完了	欠席・体調不良者は保健室報告
水分補給タイム設定（午前・午後）	体育主任	☐ 午前 10:30 ☐ 午後 14:00	放送で指示
日陰スペース確保	会場係	☐ テント拡張済	東側観覧席増設
救護テント運営	養護教諭	☐ 常時待機	救急セット・冷却材確認
アナウンスによる注意喚起	放送係	☐ 定期実施	「水分補給をこまめに！」など毎時放送
保健室との連携	教頭・保健係	☐ 連絡手段確認	無線チャンネル2固定
応急搬送経路確認	総務係	☐ 確認済	校門→救急車動線確保

【V. 緊急時対応フローチャート（簡略版）】

体調異常発見（生徒・教員）



救護係へ連絡（無線・伝令）



養護教諭が現場確認・応急処置



重症の場合 → 教頭へ報告 → 119 通報



校長・事務職員が保護者連絡・引率対応

↓

記録簿に詳細記入（時間・症状・対応内容）

【Ⅵ. 当日記録欄】

時間	状況・対応内容	担当者	備考
9:30	WBGT29.5／競技続行	養護教諭	水分補給時間を前倒し実施
10:10	生徒 A 体調不良（軽度）	保健係	保健室で休憩、回復確認
12:00	テント内温度 34℃	会場係	日陰スペース追加
13:30	風速 6m／テント補強	技術担当	ペグ増設完了

（↑ このように当日記録を追加して残す）

【Ⅶ. 終了後報告チェック】

確認項目	担当	判定	備考
救護記録提出	養護教諭	☐ 提出済	熱中症・けが件数報告
設備撤収安全確認	会場係	☐ 完了	テント・器具返却
給水所残水処理	保健委員	☐ 実施済	余剰分を保健室へ
気象データ記録	ICT 担当	☐ 保存済	校務 Drive へアップロード
全職員安全報告会	教頭	☐ 実施済	翌週反省会で共有予定

【Ⅷ. デジタル共有運用】

- このチェックリストは Google スプレッドシート「運動会_安全管理」内に保存。
- 記録は朝・昼・午後の 3 回自動入力フォームで更新可能。
- 養護教諭・教頭がリアルタイムで確認できるよう共有設定を「編集可」。
- ファイル名：R7_undokai_safety_checklist_ver1.0.xlsx

■ 使用方法の例：

1. 朝の点検時に教頭・養護教諭・会場係が項目ごとにチェック。
2. Google フォーム版でモバイル入力 → スプレッドシート自動集計。
3. 終了後、記録を PDF 化し「年度記録フォルダ／行事報告」に保存。